



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和7年1月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

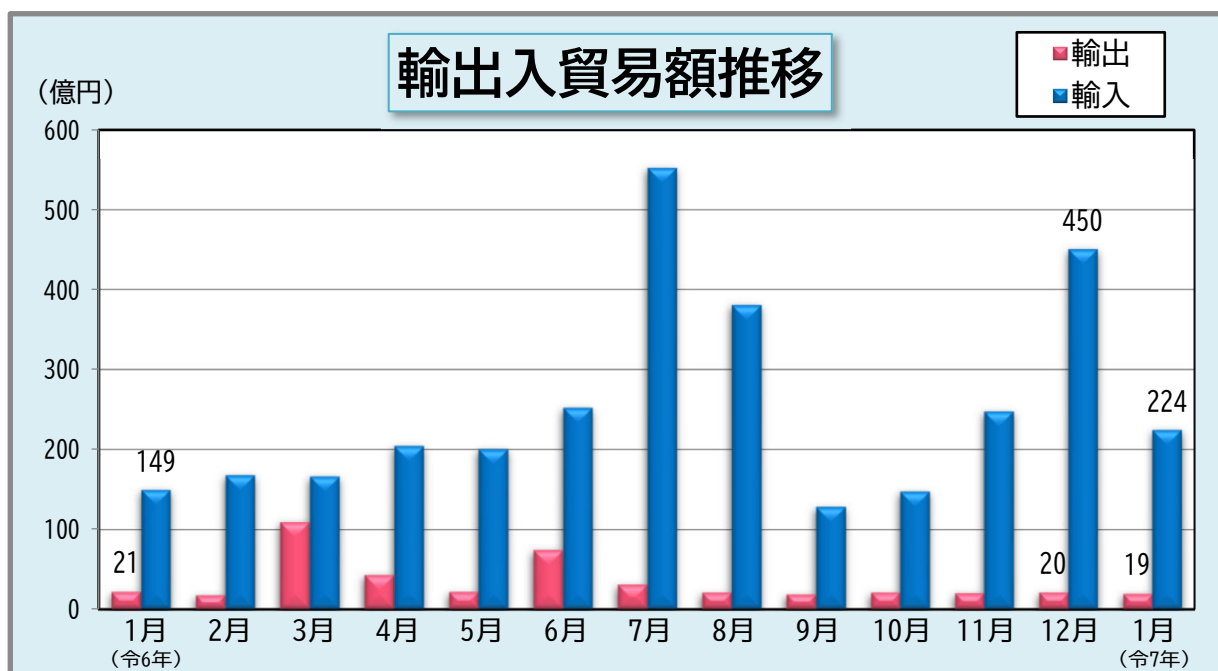
- ・輸出総額は19億15百万円、対前年同月比10.4%減(2カ月ぶりの減少)
- ・主な減少品目は「金属鉱及びくず」(▲48.5%)、「再輸出品」(▲62.6%)、「その他の化学製品」(▲99.4%)
(主な増加品目は「精密機器類」(全増)、「一般機械」(15.3%)、「輸送用機器」(82.4%))
- ・国(地域)別構成比はシンガポール(16.8%)、台湾(16.3%)、ベトナム(13.3%)

●輸入

- ・輸入総額は224億5百万円、対前年同月比50.6%増(2カ月連続の増加)
- ・主な増加品目は「天然ガス及び製造ガス」(全増)、「一般機械」(4.0倍)、「その他の雑製品」(2.1倍)
(主な減少品目は「石油製品」(▲40.4%)、「石炭」(▲15.0%)、「穀物及び同調製品」(▲64.9%))
- ・国(地域)別構成比はオマーン(26.8%)、オーストラリア(14.1%)、カナダ(8.9%)

●差引

- ・差引額は204億90百万円の入超(前年同月は127億36百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	一般機械 （4億57百万円、15.3%）	23.9%	シンガポール（2億32百万円、60.5%） アメリカ（62百万円、26.0倍）
2	金属鉱及びくず （3億31百万円、▲48.5%）	17.3%	ベトナム（2億13百万円、▲38.7%） 韓国（95百万円、34.3%）
3	精密機器類 （2億12百万円、全増）	11.1%	中南米（2億12百万円、全増）
4	パルプ及び古紙 （1億89百万円、17.6%）	9.9%	台湾（1億14百万円、29.8%） ベトナム（32百万円、22.9%）
5	飲料 （1億76百万円、1.8%）	9.2%	台湾（41百万円、46.7%） アメリカ（37百万円、64.7%）
増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域） 1 精密機器類（+2億12百万円、全増） 中南米 2 一般機械（+61百万円、15.3%） シンガポール、アメリカ 3 輸送用機器（+47百万円、82.4%） アラブ首長国連邦 減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域） 1 金属鉱及びくず（▲3億11百万円、▲48.5%） 台湾、ベトナム 2 再輸出品（▲2億87百万円、▲62.6%） シンガポール、アメリカ 3 その他の化学製品（▲35百万円、▲99.4%） オランダ			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 シンガポール （3億21百万円、▲28.7%）	16.8%	一般機械（2億32百万円、60.5%） 電気機器（60百万円、2.5倍）
2 台湾 （3億11百万円、▲31.6%）	16.3%	パルプ及び古紙（1億14百万円、29.8%） 一般機械（47百万円、▲53.3%）
3 ベトナム （2億54百万円、▲34.8%）	13.3%	金属鉱及びくず（2億13百万円、▲38.7%） パルプ及び古紙（32百万円、22.9%）

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	天然ガス及び製造ガス （59億97百万円、全増）	26.8%	オマーン（59億97百万円、全増）
2	石炭 （37億72百万円、▲15.0%）	16.8%	オーストラリア（29億67百万円、17.1%） インドネシア（8億5百万円、全増）
3	一般機械 （25億19百万円、4.0倍）	11.2%	カナダ（17億91百万円、全増） アメリカ（3億95百万円、18.2%）
4	石油製品 （13億99百万円、▲40.4%）	6.2%	韓国（13億96百万円、▲40.5%）
5	肉類及び同調製品 （13億56百万円、20.5%）	6.1%	デンマーク（4億12百万円、40.1%） ブラジル（3億75百万円、59.2%）
増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域） 1 天然ガス及び製造ガス（+59億97百万円、全増） オマーン 2 一般機械（+18億97百万円、4.0倍） カナダ、アメリカ 3 その他の雑製品（+6億24百万円、2.1倍） フランス、イタリア 減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域） 1 石油製品（▲9億50百万円、▲40.4%） 韓国 2 石炭（▲6億68百万円、▲15.0%） アメリカ、南アフリカ共和国 3 穀物及び同調製品（▲6億26百万円、▲64.9%） タイ、アメリカ			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 オマーン （59億97百万円、556.2倍）	26.8%	天然ガス及び製造ガス（59億97百万円、全増）
2 オーストラリア （31億61百万円、20.9%）	14.1%	石炭（29億67百万円、17.1%） 肉類及び同調製品（92百万円、3.2倍）
3 カナダ （19億96百万円、8.0倍）	8.9%	一般機械（17億91百万円、全増） 穀物及び同調製品（1億14百万円、57.0%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課

沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎3号館7階
TEL. 098-862-9650

